

令和元年度最上校卒業証書授与式 祝辞

P T A 会長 山口 仁 様

きらめくような春の日差しの中、本日、山形県立新庄北高等学校最上校を卒業される二十三名の皆さん、ご卒業誠におめでとうございます。また、保護者の皆様、今日のこの日を迎えられる事を、心からお祝い申し上げます。そして、校長先生をはじめ先生方に於かれましては、私たちの大切な子どもたちを温かく、時に厳しく導いてくださいます。誠にありがとうございます。

卒業生の皆様にとって最上校で学んだ三年間はどのような毎日だったでしょうか？学年通信のタイトルだった『シニプル』のように三年間をどのように刻み、自分の足跡を残してきたでしょうか？

勉強・部活動・課外活動を通して達成感を味わったり、時には挫折感を味わったときもあったでしょう。人間関係に悩んだり、頑張っても理解してもらえずに一人で孤独を感じたり、不安になった事もあると思います。それでも皆様は今日のこの日を迎えることができました。とても価値ある素晴らしい事だと思います。

この世に皆さんの命が生まれた日から、私たちはたくさん「幸せ」をもらってきました。何げない日々の会話が、一緒に過ごす時間が、なにより、その笑顔が大好きでした。生まれてきてくれて、ありがとうございます。

まっすぐに育ってくれて、ありがとうございます。

一緒に卒業できることに、ありがとうございます。

皆様に、私たちは、感謝でいっぱいです。

さて、皆様は十年後に何をしているでしょうか？

『体は食べた物で作られ、心は聞いてきた言葉で創られ、未来は口から発した言葉で創られる』と言います。これから多くの人に出会い、心をさらに育み、自分の可能性を信じ、まわりの人に感謝をし、優しさに溢れ、たくさんの人を「笑顔」にしてゆく、そんな人生を楽しみながら歩んでください。皆様の限らない未来は、自らの口から発する言葉で創られていきます。未来とは「ある」ものでなく、「創る」ものだからです。

結びに。今までの自分の人生を誇りに思ってください。そして、ここで出会ったすべての皆様に感謝をして、心を「幸せ感」でいっぱい満たしてください。

五月に、元号が「令和」に変わり、皆さんは新しい時代が始まって、記念すべき最初の卒業生です。これからの「令和」の時代を創るのは皆様です。新しい時代と共に、自信と誇りをもって新たな人生の第一歩を踏み出してください。

私たち家族はもちろん、最上校の先生方や、この高校を愛しサポートして頂いた全ての方々が、卒業する皆様の幸せを心から願い、ずっと応援し続けてます。

保護者の皆様には、P T A 活動にご協力を頂きましたことを改めてお礼申し上げます。卒業生の皆様に、心からの祝福とエールを贈り、祝辞とさせて頂きます。